

小学校1・2年生

学習時間のめやす: 10~20分以上

(10分×学年)

「赤子には肌を離すな」 「幼児には手を離すな」

「子どもには目を離すな」

学童期になったら手を離しても目を離すな

家庭学習のポイント

基本的な生活習慣を身につけよう

○「早寝・早起き・朝ご飯」

愛情のこもったコミュニケーションをとろう

家庭に学びの環境をつくろう

- 正しい姿勢で座る。
- 鉛筆を正しく持つ。
- 明日の授業の準備をする。
- 身の回りの整理整頓をする。



家庭学習の内容や方法

- 宿題を最初にやる。
最後までやり終える。
- 困ったときは家族に相談する。
- 好きな本をたくさん読む。



さわやかに
げんきよく
むちゅうになって

学校では…

- 「読み・書き・計算」
基礎基本となる内容を学習します。
- 繰り返し学習
何度も練習することで力がつく学習内容がたくさんあります。
- 生活と結びついた学習
具体的に使ったり、実際に体験したりする学習が中心です。



家庭での援助

○学ぶための環境づくり

- ・テレビを消す、勉強をする場所を整理整頓するなど各家庭で工夫したり、話し合ったりしましょう。
- ・一緒に散歩をしましょう。
季節の変化、人々の働く様子の観察が知的好奇心を旺盛にします。

○学習時間の確保

- ・毎日の学習時間を決めましょう。
- ・一緒に学習できるよう工夫しましょう。

○学校からの連絡やお便りの確認

- ・明日の授業など、子どもと一緒に確かめましょう。

アドバイス

一緒にやれることを一緒にやる。
できたことをほめる。
日ごとの変化を喜ぶ。
「肌と手を離すな」は、まだ大切。



「習慣づけの1年生

習慣が定着し始める2年生」

やればやるほど伸びる低学年